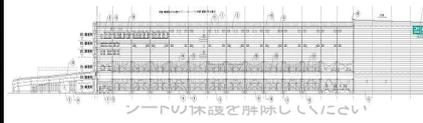


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ニトリ福岡DC新築工事	階数	地上6F
建設地	福岡県福岡市東区みなと香椎3丁目 29-10, 30-3, 32-3	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	600 人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年1月 予定	評価の実施日	2023年3月30日
敷地面積	40,982 m ²	作成者	(株)イチケン九州支店
建築面積	26,887 m ²	確認日	2023年3月30日
延床面積	92,940 m ²	確認者	(株)イチケン九州支店



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.0

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 ・室内環境、サービス性能への配慮を行う。 ・敷地内外環境への配慮を行う。 ・エネルギー、資源マテリアルの確保に努めている。		その他 ・特になし。
Q1 室内環境 ・床: 防カバット、天井: 岩綿吸音板 ・内装材はほぼ全般的にF☆☆☆☆を採用 ・負圧喫煙室設置	Q2 サービス性能 ・事務所天井高さ2.7m以上・執務スペースの1%以上のリフレッシュスペースの確保、別室に自販機設置・清掃作業に配慮した設備の確保・耐用年数の長い部品部材を採用・非常用発電設備、無停電電源設備、精密機器の地下埋設なし・階	Q3 室外環境 (敷地内) ・緑地、壁面緑化を行う
LR1 エネルギー ・BPI _m : 0.84 ・BEI _m : 0.39	LR2 資源・マテリアル ・省水型便器、自動水栓採用 ・解体時の分別が容易な工法及びOAフロア、可動間仕切の採用	LR3 敷地外環境 ・LCCO ₂ 排出率68% ・駐輪駐車場の設置、トラックバス、複数出入口の計画

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される